



宮監公表第 12 号  
令和 7 年 4 月 30 日

宮崎市監査委員  
宮崎市監査委員  
宮崎市監査委員  
宮崎市監査委員

阪 元  
松 浦  
松 山  
中 村  
史  
清  
鉄



### 財政援助団体等監査措置状況の公表について

令和 6 年度財政援助団体等監査の結果に関する措置について通知がありましたので、地方自治法第199条の規定に基づき、公表します。

#### 記

- 1 財政援助団体等監査の対象  
社会福祉法人 宮崎市社会福祉事業団
- 2 講じた措置の内容  
別紙のとおり

## 令和6年度財政援助団体等監査結果に対する措置状況通知書

令和6年度財政援助団体等監査における指摘事項等については、次のとおり措置したので通知します。

措置状況	
指摘事項等	
(1) 勘定科目間の流用及び予備費の使用について、上位の規定である経理規程では理事長までの決裁とされているにもかかわらず、事務決裁規程では常務理事までの決裁とされているため、理事長まで決裁をとっていないものがあった。	平成30年度の財政援助団体等監査の際には、規程の改正を検討するとしていたが、その後、現在の理事長及び常務理事の下で、他市の社会福祉協議会の事例等も参考に改めて検討した結果、経理規程上は理事長の承認とされているが、事務処理上は事務決裁規程により常務理事が専決処理を行った上で、理事長に報告をすることで承認を得る取扱いを行っていることから、規程の改正は不要と判断している。
(2) 決算報告書について、次のとおり不備があった。 ・決算整理時に翌年度返済予定の額を固定負債の「リース債務」勘定から流動負債の「1年以内返済予定リース債務」勘定へと振り替え、貸借対照表に区分して記載する必要があるにもかかわらず、固定負債の「リース債務」勘定のみ記載していた。 ・貸借対照表と計算書類に対する注記の固定資産の取得価額等と基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書との間において相違があった。	・次年度より固定負債の「リース債務」勘定から流動負債の「1年以内返済予定リース債務」勘定へと振り替えを行います。 ・注記の修正を行い事業団ホームページへ修正した注記を掲載しました。

令和7年3月27日

宮崎市監査委員 殿

宮崎市長

清山 知憲

